

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会  
第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Bコート 第2試合 深谷総合体育館(深谷ビッグタートル)

チームA				チームB
県立城東	69	{ 7 - 25 18 - 28 24 - 21 20 - 28 }	102	八王子
徳島				東京

県立城東

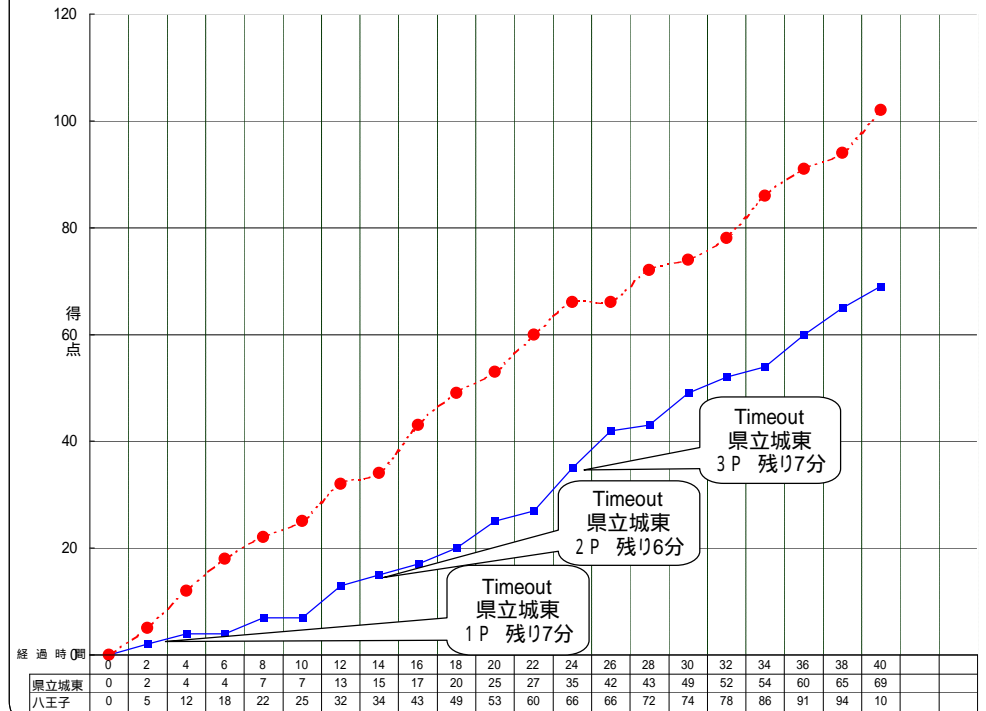
番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	昌山 達郎	X	30	8	20	3	8	0	0	3	0	0	1	3	1	0	33
5	元木 亮介	X	11	0	0	5	14	1	2	4	2	2	2	0	1	0	29
6	藤田 善大	X	9	0	6	4	7	1	2	2	1	1	5	5	5	0	34
7	藤本 諒	X	2	0	0	1	4	0	2	5	1	5	1	0	1	0	17
8	西尾 侑大	/	0	0	4	0	4	0	0	2	0	3	0	0	0	0	14
9	仲村 幸雄	X	2	0	0	1	7	0	0	1	4	3	1	2	2	1	28
10	畑中 強志	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11	松久 新	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	三木 勇作	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	平石 侑督	/	15	1	3	6	11	0	0	1	5	7	5	0	1	0	33
14	森 章善	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	10
15	鹿草 淳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	古海 圭二									0	4	9					
出場: ×は先発、/は出場			69	9	33	20	55	2	6	18	17	30	16	10	14	1	200
確率				27.3%		36.4%		33.3%			計	47					

八王子

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	板垣 祐輔	X	14	3	11	1	4	3	4	3	3	7	4	0	5	0	32
5	小宮山 怜宇	X	8	0	5	4	5	0	0	4	1	5	4	5	2	2	27
6	千葉 俊一	/	3	1	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	7
7	エルバジ コルギ ワトゥ	X	22	0	0	10	16	2	4	0	2	14	1	2	5	1	27
8	中島 一海	X	18	2	2	4	9	4	6	0	1	3	3	0	3	0	25
9	橋本 貴智	/	8	2	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	12
10	岡部 奨	X	22	0	0	10	13	2	3	1	7	5	0	0	0	1	32
11	佐藤 弘樹	/	2	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	2	0	11
12	本多 祐二	/	0	0	3	0	1	0	0	2	2	2	0	3	1	0	10
13	東城 皓太	/	4	0	2	1	2	2	2	0	0	3	2	0	0	1	12
14	小野 啓	/	1	0	0	0	1	1	2	1	0	0	1	2	1	0	3
15	岩崎 大樹	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
コーチ	石川 淳一									0	1	4					
出場: ×は先発、/は出場			102	8	33	32	54	14	21	11	18	46	18	12	25	5	200
確率				24.2%		59.3%		66.7%			計	64					

2分毎による得点の推移

県立城東 八王子



戦評

八王子 #7ワドゥを中心とするディフェンスから速攻を得意とする関東大会優勝校の八王子と下級生が主体で粘り強いディフェンスが持ち味の城東の対決。  
第1P、両チームともにハーフコートマンツーマンでゲーム開始。高さを利用した #7ワドゥにボールを集め、八王子は順調に得点を重ねていく。一方城東はなかなか攻めきれず7対25八王子リードで第1Pを終了。  
第2P、城東は #7藤本、#4昌山のファーストブレイクなどで反撃するもののなかなかシュートが決まらず、リバウンドを支配され八王子 #10岡部のゴール下のシュート、#4板垣の3Pなどで確実に得点を重ね25対53八王子リードで前半終了。  
第3P、城東は3 - 2マッチアップゾーンから #4昌山の連続3Pなどで追い上げを図る。  
第4P、追撃したい城東は #4昌山の3P、#5元木のゴール下のシュートなどで必死に追い上げるが前半の得点差が響き69対102で八王子の快勝となった。

主審	成澤 俊幸	副審	和田 敏文	戦評	甲斐 保之 (埼玉県高体連)
----	-------	----	-------	----	----------------

3P: スリーポイントシュート、2P: 2ポイントシュート、FT: フリースロー、OF: オフェンス、DF: ディフェンス、TO: ターンオーバー、ST: スティール、AS: アシスト、BS: ブロックショット